



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2024年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 日本道路株式会社

コード番号 1884 URL <https://www.nipponroad.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 敏行

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 海保 稔 TEL 03-4477-4051

四半期報告書提出予定日 2024年1月31日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	118,329	3.9	5,396	56.6	5,519	51.5	3,584	△7.2
2023年3月期第3四半期	113,875	△1.2	3,446	△44.5	3,642	△44.3	3,862	△11.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 3,867百万円 (50.8%) 2023年3月期第3四半期 2,563百万円 (△29.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	81.57	-
2023年3月期第3四半期	87.89	-

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	154,086	98,311	63.7
2023年3月期	151,850	96,909	63.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 98,152百万円 2023年3月期 96,762百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	-	-	280.00	280.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	60.00	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。上記の2024年3月期(予想)の1株当たり年間配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。詳細については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	164,000	5.6	10,000	75.6	10,100	70.6	6,500	14.0	147.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。上記の2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。詳細については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	43,946,340株	2023年3月期	43,946,340株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,965株	2023年3月期	2,045株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	43,943,899株	2023年3月期3Q	43,945,675株

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間) .....	5
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間) .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
3. 補足情報 .....	10
部門別受注・売上・繰越高明細（個別） .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の日本経済は、雇用・所得環境の改善や価格転嫁の進展を受け、個人消費や設備投資などを中心とした民間需要を主導に緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ。）の主要事業である建設業界においては、政府建設投資が引き続き20兆円を上回る水準で堅調に推移する見通しであり、民間建設投資も堅調な企業収益を背景に設備投資マインドは高水準で維持されており底堅く推移しております。

このような状況下、当社グループは、官庁工事は積算精度・技術提案力の強化による受注確保、民間工事は質の高い受注拡大に向け、グループ一体となってエリア環境に適合した積極的かつ戦略的営業を実行した結果、工事受注高は104,968百万円（前年同期比10.0%増）、工事売上高は96,768百万円（同4.6%増）となり、製品等を含めた総売上高については118,329百万円（同3.9%増）となりました。

利益については、建設事業において徹底した工事管理により採算性が向上したこと等により、営業利益は5,396百万円（同56.6%増）、経常利益は5,519百万円（同51.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年に投資有価証券売却益を計上したことによる反動減により3,584百万円（同7.2%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。（セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。）

## (建設事業)

当社グループの主要部門であり、売上高は96,771百万円（同4.5%増）、営業利益は6,117百万円（同31.3%増）となりました。

## (製造・販売事業)

売上高は24,192百万円（同1.2%増）、営業利益は1,629百万円（同153.2%増）となりました。

## (賃貸事業)

売上高は5,088百万円（同8.2%増）、営業利益は396百万円（同2.0%増）となりました。

## (その他)

売上高は939百万円（同3.0%減）、営業利益は212百万円（同7.7%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、154,086百万円（前連結会計年度末比2,235百万円増）となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が2,397百万円、技術研究所及び研修施設等を集約した複合施設「土浦テクノBASE」の建設等により有形固定資産「その他（純額）」に含まれる建設仮勘定が1,527百万円増加し、現金預金が2,658百万円減少したことによります。

## (負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、55,774百万円（同833百万円増）となりました。主な要因は、借入金の更新に伴い借入金が増加し、支払手形・工事未払金等が1,337百万円及び流動負債「その他」に含まれている未払法人税等が947百万円減少したことによります。

## (純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、98,311百万円（同1,402百万円増）となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益3,584百万円を計上し、株主配当金2,460百万円を支払ったことによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期の業績予想については、2023年5月11日に公表した業績予想を変更しておりません。

今後、業績予想の修正が必要になった場合には、速やかに開示いたします。

また、当社は2023年7月25日開催の取締役会決議において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議しました。

株式分割後の2024年3月期の配当予想は1株につき60円となり、2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は147円91銭となります。なお、株式分割考慮前の2024年3月期の配当予想は1株につき300円であり、2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は739円57銭です。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	38,159	35,500
受取手形・完成工事未収入金等	57,573	59,970
電子記録債権	4,751	5,434
商品	158	141
未成工事支出金	76	218
原材料	1,129	925
その他	11,177	11,975
貸倒引当金	△37	△34
流動資産合計	112,989	114,132
固定資産		
有形固定資産		
土地	17,701	17,575
その他(純額)	16,245	17,072
有形固定資産合計	33,947	34,647
無形固定資産		
1,950	1,950	2,275
投資その他の資産		
投資有価証券	1,326	1,610
その他	1,727	1,507
貸倒引当金	△91	△86
投資その他の資産合計	2,962	3,031
固定資産合計	38,860	39,954
資産合計	151,850	154,086

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	30,779	29,441
電子記録債務	7,560	7,381
短期借入金	100	1,250
未成工事受入金	1,499	1,756
完成工事補償引当金	62	89
工事損失引当金	172	76
その他	6,971	5,833
流動負債合計	47,146	45,828
固定負債		
長期借入金	6,600	8,700
退職給付に係る負債	940	915
その他	253	330
固定負債合計	7,794	9,945
負債合計	54,941	55,774
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,290	12,290
資本剰余金	14,524	14,523
利益剰余金	70,291	71,415
自己株式	△2	△4
株主資本合計	97,103	98,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	245	433
為替換算調整勘定	△432	△371
退職給付に係る調整累計額	△152	△134
その他の包括利益累計額合計	△340	△71
非支配株主持分	146	159
純資産合計	96,909	98,311
負債純資産合計	151,850	154,086

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	113,875	118,329
売上原価	103,708	105,569
売上総利益	10,167	12,760
販売費及び一般管理費	6,721	7,364
営業利益	3,446	5,396
営業外収益		
受取利息	17	18
受取配当金	122	38
団体定期保険受取配当金	15	18
為替差益	23	32
貸倒引当金戻入額	9	11
その他	49	49
営業外収益合計	238	168
営業外費用		
支払利息	24	24
その他	18	22
営業外費用合計	42	46
経常利益	3,642	5,519
特別利益		
固定資産売却益	2	659
投資有価証券売却益	2,304	2
特別利益合計	2,306	661
特別損失		
固定資産除却損	44	70
減損損失	25	492
その他	2	42
特別損失合計	72	604
税金等調整前四半期純利益	5,875	5,576
法人税、住民税及び事業税	1,479	1,801
法人税等調整額	525	176
法人税等合計	2,005	1,978
四半期純利益	3,870	3,598
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	13
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,862	3,584

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	3,870	3,598
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,499	188
為替換算調整勘定	171	61
退職給付に係る調整額	21	18
その他の包括利益合計	△1,307	268
四半期包括利益	2,563	3,867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,554	3,853
非支配株主に係る四半期包括利益	8	13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	製造・販売 事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	92,556	16,501	3,931	112,989	886	113,875	—	113,875
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	7,415	773	8,195	81	8,276	△8,276	—
計	92,562	23,917	4,704	121,184	968	122,152	△8,276	113,875
セグメント利益	4,658	643	388	5,690	230	5,921	△2,474	3,446

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業、コンピュータソフトウェアの開発及び販売、事務用機器の販売、保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営他を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2,474百万円には、セグメント間取引消去8百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,482百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の本社管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	製造・販売 事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	96,768	16,369	4,321	117,460	869	118,329	—	118,329
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	7,822	767	8,592	69	8,662	△8,662	—
計	96,771	24,192	5,088	126,052	939	126,991	△8,662	118,329
セグメント利益	6,117	1,629	396	8,142	212	8,355	△2,959	5,396

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業、コンピュータソフトウェアの開発及び販売、事務用機器の販売、保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営他を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2,959百万円には、セグメント間取引消去6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,966百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の本社管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

部門別受注・売上・繰越高明細（個別）

（単位：百万円）

区分			前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		増減	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
受注高	建設事業	舗装工事	54,394	54.2	60,653	54.4	6,259	11.5
		土木工事	27,678	27.6	32,868	29.5	5,189	18.8
		建築工事	602	0.6	14	0.0	△587	△97.6
		計	82,675	82.4	93,536	83.9	10,861	13.1
	製造・販売事業		17,652	17.6	17,865	16.0	212	1.2
	その他		55	0.0	53	0.1	△1	△2.2
	合計		100,383	100	111,456	100	11,072	11.0
売上高	建設事業	舗装工事	54,402	54.8	57,072	55.4	2,669	4.9
		土木工事	26,753	27.0	27,687	26.8	934	3.5
		建築工事	357	0.3	384	0.4	26	7.5
		計	81,513	82.1	85,144	82.6	3,630	4.5
	製造・販売事業		17,652	17.8	17,865	17.3	212	1.2
	その他		55	0.1	53	0.1	△1	△2.2
合計		99,221	100	103,064	100	3,842	3.9	
繰越高	建設事業	舗装工事	42,828	66.7	44,923	62.0	2,095	4.9
		土木工事	20,761	32.4	27,533	38.0	6,771	32.6
		建築工事	584	0.9	—	—	△584	△100
		計	64,174	100	72,457	100	8,282	12.9
	製造・販売事業		—	—	—	—	—	—
	その他		—	—	—	—	—	—
合計		64,174	100	72,457	100	8,282	12.9	